

(写し)

令和3年8月26日

水戸市長 高橋 靖 様

水戸市まち・ひと・しごと創生有識者会議

座長 佐川 泰弘

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業の評価等について（意見）

当会議におきまして、令和2年度に実施した水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）に位置付けた事業及び地方創生関連事業の評価について、慎重に審議いたしました。

それを踏まえ、今後の事業推進に当たっての意見を下記のように提出いたしますので、貴職におかれましては、本意見を十分に考慮し、総合戦略を推進されるよう要望いたします。

記

1 総合戦略の評価及び進行管理について

- (1) 施策の評価については、社会動態の詳細な分析を行うとともに、水戸市と同規模自治体における取組を把握・比較するなど、他市事例の分析にも取り組まれない。
- (2) 施策の企画立案に当たっては、対象者の設定やニーズの把握において、様々なデータやアンケート結果を活用するなど、エビデンスに基づく取組を進められたい。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の影響は、総合戦略の策定時には想定しえなかったことから、現状の分析とあわせて、ポストコロナを見据えた施策の見直しも進められたい。
- (4) 総合戦略に位置付けた事業については、本会議からの意見等を踏まえ、しっかりと予算措置を行い、着実に進められたい。
- (5) 評価に当たっては、市民に分かりやすいものとし、その成果等を積極的に公表されたい。

2 各事業について

- (1) テレワークについては、企業のデジタル化や働き方改革が進む契機となり、地方移住や若年層の雇用などの課題解決にもつながることから、テレワークしやすい環境づくりとともに、地元企業におけるデジタル化の支援にも取り組まれない。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者等に対して、積極的な支援に努められたい。
- (3) 市外からの創業者に対する支援策を検討するなど、移住促進にもつながる取組を進められたい。

- (4) 水戸城大手門，二の丸角櫓など，新たな観光資源を用いた市外からの誘客は，コロナ禍においては当面難しいことから，市民利用の促進に努められたい。また，今後の市外からの誘客について，周辺市町村と連携して取り組むという広域の観点からの方策も考えられたい。
- (5) 水戸市の魅力である子育て支援や教育環境について，首都圏に向けた情報発信を行いながら，移住促進に取り組まれたい。また，若年層の女性の首都圏への流出抑制に向けた取組についても検討されたい。
- (6) 出生数の増加や移住・定住の促進に向けた取組として，不妊治療費に対する助成金額の増額など，子育て支援の充実を図られたい。
- (7) 若い世代を水戸にとどめるためにも，市内外の大学のサテライトキャンパスを水戸駅前に誘致するなど，高等教育機関の充実に取り組まれたい。
- (8) 空き家対策を進めるためにも，移住者向けに空き家の活用を促進するほか，住民の身近な足である路線バス等の運行継続に向けた取組を進めるなど，安全に安心して暮らせる環境づくりに取り組まれたい。